

2 環境・安全なまちづくり

■ 循環型社会形成の推進

事業名 (所管)	10 生ごみ資源化の推進（スマートダストボックス開発事業） (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	生ごみの資源化と市民の利便性向上の両立を目指し、24 時間いつでも生ごみを排出することができるよう、生ごみ専用スマートごみ箱（スマート i-BOX）の設置を進める。
事業費	6,045 千円
数値目標	生ごみ専用スマート i-BOX 設置台数 5 台

事業名 (所管)	11 ごみの分別の徹底（ごみ発生抑制等啓発事業） (環境部 生活環境整備課)
事業概要	「資源循環型都市いちかわ」の実現及び更なるごみの減量・資源化に向け、分別ガイドブック、小学生用副教材、スマートフォンアプリ、解説動画等による啓発活動を実施し、資源物やごみに対する理解と実践を促す。 ・分別ガイドブック作成 25,000 部 ・資源物とごみの分け方・出し方リーフレット作成 5,000 部×6 地区
事業費	4,232 千円 （情報システム関連経費 1,122 千円含む）
数値目標	ごみ分別アプリのダウンロード数 79,000 件

事業名 (所管)	12 ごみ出しの利便性向上（塵芥収集運搬事業） (環境部 清掃事業課)
事業概要	新型コロナウイルスの影響が長引き、在宅時間が増えると家庭からの可燃ごみ排出量の増加が続くおそれがあることから、引き続き可燃ごみの収集を週3回とし、生活の利便性と公衆衛生の向上を図る。
事業費	1,833,113 千円
数値目標	—

事業名 (所管)	13 環境に配慮した公用車の整備（公用車再整備事業） (財政部 管財課)
事業概要	本市の地球温暖化対策実行計画等を踏まえ、老朽化して環境負荷の高い一般公用車を電気自動車等に順次入れ替える。 ・EV車 5台 ・PHV車 1台 ・ハイブリッド車 14台
事業費	5,994 千円
数値目標	環境に配慮した公用車の整備台数 20 台

事業名 (所管)	14 電気自動車の普及（電気自動車導入促進事業） (環境部 循環型社会推進課)
事業概要	二酸化炭素排出量の削減に寄与する電気自動車の普及を加速させるため、電気自動車の購入費の一部を補助する。また、電気自動車と住宅等の間で相互に電力を供給できる充電設備を設置する場合に、その設置費用の一部を補助する。

	・電気自動車 上限 10 万円×30 件 ・充給電設備 5 万円×5 件
事業費	3,250 千円
数値目標	電気自動車等導入補助金交付件数 35 件

事業名 (所管)	15 事業所等における省エネ等の推進（省エネ・創エネ普及促進事業） （環境部 循環型社会推進課）
事業概要	事業所等における省エネ等の取組みを一層促進し、二酸化炭素排出量の削減を図るため、市内中小事業者を対象に省エネ改修費や太陽光発電設備等の設置費の一部を補助する。 ・省エネ改修（上限 20 万円） ・太陽光発電設備 市外業者による施工：1kW あたり 2 万円(上限 20 万円) 市内業者による施工：1kW あたり 2 万 5 千円（上限 25 万円） ・定置用リチウムイオン蓄電システム（上限 20 万円） ・エネルギー管理システム（上限 5 万円）
事業費	7,850 千円
数値目標	省エネ・創エネ設備等設置費補助金交付件数 42 件

■ 自然環境の継承

事業名 (所管)	16 動植物園の充実（動植物園整備事業、動植物園管理運営事業） (水と緑の部 動植物園)
事業概要	アルパカを6頭購入・飼育することで動植物園のより一層の魅力向上を図る。
事業費	18,126 千円
数値目標	入園者数 270,000 人

事業名 (所管)	17 動植物園の充実（大町公園整備事業） (水と緑の部 動植物園)
事業概要	入場者の利便性を高めるため、動物園入り口からバラ園までベビーカーや車椅子の方でも行けるように園路舗装を行う。
事業費	20,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	18 特色ある公園づくり（小塚山公園整備事業） (水と緑の部 公園緑地課)
事業概要	隣接する堀之内貝塚公園との連携強化を図り、特色ある地区公園づくりのため、小塚山公園の拡充整備を行う。 ・管理棟新築工事
事業費	50,000 千円 総工費 1,807,688 千円（平成 16 年度～令和 3 年度）
数値目標	公園整備率（令和 3 年度末） 100%

■ 治水対策の推進

事業名 (所管)	19 公共下水道整備による浸水被害の軽減（公共下水道整備雨水事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	市街地における浸水被害の軽減を図るため、市川南排水区及び高谷・田尻排水区において、ポンプ場や雨水管渠の整備等を行う。 ・市川南ポンプ場建設工事委託【継続費】 ・高谷2号幹線建設工事【継続費】 ・市川南4号幹線建設工事【継続費】 ・市川南11号幹線建設工事【継続費】
事業費	2,927,570 千円
数値目標	雨水管渠布設（延長） 278m

事業名 (所管)	20 排水路整備による浸水被害の軽減（排水路整備事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	市内の浸水常襲地域となっている低地地域の浸水被害を軽減させるため、排水路の整備を行う。 ・曾谷・高塚排水区水路改良工事
事業費	100,000 千円
数値目標	曾谷・高塚排水区水路改良工事 40m

事業名 (所管)	21 排水施設整備による浸水被害の軽減（排水施設整備事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	自然排水のできない低地地域の浸水被害を軽減させるため、排水機場の施設の更新を行う。 ・ 鬼高排水機場改修工事【継続費】 ・ 二俣排水機場改修工事【継続費】
事業費	408,000 千円 総工費 1,419,717 千円（平成 30 年度～令和 4 年度）
数値目標	鬼高排水機場改修工事 100% 二俣排水機場改修工事 90%

■ 都市基盤等の計画的な整備

事業名 (所管)	22 公共下水道の長寿命化（下水道施設長寿命化対策事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	老朽化が進展する下水道施設に対し、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道施設のストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の計画的な改修を行う。 ・下水道長寿命化対策(管渠)改築工事（八幡4丁目地先）
事業費	74,000 千円
数値目標	下水道長寿命化対策(管渠)改築工事 170m

事業名 (所管)	23 公共下水道の普及（公共下水道整備汚水事業） (水と緑の部 河川・下水道建設課)
事業概要	「市川市污水適正処理構想」に基づき、公共下水道の普及を図る。 ・北方地区公共下水道整備事業【継続費】 ・污水管渠布設工事（宮久保3丁目地先等） ・下水道建設工事委託（原木2丁目）
事業費	5,343,269 千円
数値目標	下水道普及率（年度末） 77.7%

事業名 (所管)	24 良好な交通ネットワークの実現（都市計画道路 3・6・32 号整備事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	都市計画道路 3・6・32 号市川鬼高線の外環道路接続部から東側の延長約 650m を拡幅整備するとともに、主要地方道市川浦安線との交差点に右折レーンを設ける等の改良を行う。 ・家屋等補償調査再算定委託 ・家屋等事前調査委託 ・既設管渠移設等工事 ・道路築造工事 等
事業費	215,698 千円 総工費 4,600,000 千円（平成 27 年度～令和 7 年度）
数値目標	工事の進捗率 21%

■ 道路の安全性の向上

事業名 (所管)	25 主要駅周辺の歩道のバリアフリー化（人にやさしい道づくり重点地区整備事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内を重点地区として、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行空間を確保する。 ○施工場所 ・新田 2 丁目（市道 0219 号）
事業費	50,000 千円
数値目標	工事箇所数 1 箇所

事業名 (所管)	26 歩道のバリアフリー化（道路改良事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	主要駅周辺の概ね 500m 以内の重点地区を外れる地区における、歩道の段差解消や平坦性の確保などのバリアフリー化を進め、安全で快適な歩行区間を確保する。 ○施工場所 ・稲荷木 1 丁目（市道 6100 号） ・宝 1 丁目（市道 0109 号） ・東国分 2 丁目（国分前橋） ・塩浜 4 丁目（市道 9392 号）
事業費	210,000 千円
数値目標	工事箇所数 4 箇所

事業名 (所管)	27 道路機能の強化（道路拡幅整備事業） (道路交通部 道路建設課)
事業概要	交通の円滑化と安全性の向上を図るため、必要な用地を確保し、道路拡幅整備を行う。 ・公共嘱託登記委託（国府台 1 丁目等） ・家屋等補償調査委託（稲越 3 丁目） ・道路拡幅工事（稲越 1 丁目、国府台 1 丁目、曾谷 6 丁目） ・道路用地等購入（国府台 1 丁目等） ・家屋等移転補償（国府台 1 丁目） 等
事業費	203,282 千円
数値目標	拡幅工事箇所数 3 箇所

事業名 (所管)	28 橋りょうの長寿命化（橋りょう長寿命化計画事業） (道路交通部 道路安全課)
事業概要	「市川市橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、市で管理する 122 橋について予防保全型の維持管理を行うことで橋りょうを長寿命化し、維持管理費用の縮減を図る。 ・橋りょう定期点検委託、橋りょう修繕工事詳細設計委託 ・橋りょう修繕工事（鬼高歩道橋・塩美橋）
事業費	247,200 千円
数値目標	修繕工事箇所数 2 箇所

■ 行徳地域の特性を生かしたまちづくり

事業名 (所管)	29 行徳地域の特性を生かしたまちづくり（旧行徳街道地域の活性化事業） (水と緑の部 公園緑地課) (道路交通部 道路安全課) (行徳支所 地域整備課)
事業概要	行徳地域が有する様々な資源や街並みを生かし、多くの地域住民が行徳に愛着と誇りを感じられるよう「行徳をより美しく」をテーマに、道路整備、案内板の設置、眺望施設等の整備を行う。 ・常夜灯公園眺望施設整備工事（公園緑地課） ・区画線等設置工事（道路安全課）
事業費	40,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	30 市川漁港の整備（市川漁港整備事業） (行徳支所 地域整備課)
事業概要	市川漁港は市川Ⅱ期埋立計画を前提に整備されたため、狭いので十分な漁港施設がなく漁業活動に支障をきたしている。また、完成から約 50 年が経過し施設の老朽化も著しいことから、効率的で安全な漁業活動ができるよう漁港施設を整備する。 ・外構工事等
事業費	50,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	31 係留杭の整備（水産業関連施設等整備事業） (行徳支所 地域整備課)
事業概要	水産業の振興促進を目的として、漁業者の安全性の向上および漁港施設の有効活用等に資する施設等の整備を行う。
事業費	50,000 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 (所管)	32 漁船廃船処理への支援（漁船廃船処理支援事業） (行徳支所 地域整備課)
事業概要	安全で適切な漁業活動を確保するため、既存漁港内に係留している使用頻度の低い漁船の廃船処理費用を助成し、漁港内の船舶数の適正化を図る。
事業費	2,000 千円
数値目標	廃船処理台数 20 隻

■ 市域強靱化の推進

事業名 (所管)	33 消防防災施設の整備（消防防災施設整備事業） (消防局 企画管理課)
事業概要	大規模災害発生時の緊急消防援助隊の拠点のほか、燃料の補給経路が断たれても迅速な災害対応ができるよう給油施設を併せて整備するなど、消防力の維持及び強化を図る。 ・ 北部地区消防防災施設用地購入 (1,862 m²) ・ 自家給油所工事（備蓄量ガソリン 20kl 軽油 10kl）
事業費	200,924 千円
数値目標	用地買収及び自家給油所工事 進捗率 100%

■ 防災・防犯のまちづくりの推進

事業名 (所管)	34 避難所環境の整備（避難所環境整備事業） (危機管理室 地域防災課) (生涯学習部 教育施設課) (生涯学習部 社会教育課)
事業概要	避難生活では、過度な疲労やストレス等により二次的な被害に至ることもあるため、「住」「食」「衛生」の3つの観点から避難者が安心・快適・健康に生活できるように避難所用品・備品の購入など避難所の環境整備を行う。 ○主な避難所用品・備品の購入数 ・プライベートテント（一般型） 904 張 ・避難者用健康衛生用品 5,000 人分 ○避難所トイレ衛生設備改修・修繕 ・屋内運動場 - 小学校 11 校（行徳・信篤・新井・百合台・新浜・八幡・大洲・塩焼・富美浜・鬼高・大野） ・公民館 4 館（鬼高・柏井・市川・西部）
事業費	167,000 千円
数値目標	プライバシーの確保や感染症対策が講じられた避難所の数 75 箇所

■ 地域コミュニティの活性化

事業名 (所管)	35 地域コミュニティゾーンの整備（地域コミュニティゾーン整備事業） （水と緑の部 公園緑地課） （水と緑の部 河川・下水道建設課） （道路交通部 道路建設課） （こども政策部 発達支援課） （こども政策部 こども施設計画課） （行徳支所 臨海整備課）
事業概要	地域の特性を踏まえ、未来を担う子どもたちの健やかな成長と、国際性豊かで多世代が交流できる地域コミュニティ拠点の形成を図る。 ・少年野球場整備工事（公園緑地課） ・公園整備工事（公園緑地課） ・調整池整備工事（公園緑地課） ・北側道路雨水管渠整備工事（河川・下水道建設課） ・北側道路拡幅工事（道路建設課） ・保育園・児童発達支援センター外構等整備工事（発達支援課） ・保育園・児童発達支援センター施設整備費補助金 （こども施設計画課・発達支援課）
事業費	1,656,365 千円 総工費 4,983,907 千円（令和元年度～令和5年度）
数値目標	工事の進捗率 43%

事業名 (所管)	36 新しい公共施設の整備（八幡分庁舎建替事業、公民館営繕事業） （財政部 管財課） （生涯学習部 社会教育課）
事業概要	老朽化が進む八幡分庁舎と中央公民館を取り壊し、市民の誰もが個性をより生かすために集い、子育ての場、本と触れ合える場、教養を育める場を兼ねそろえた複合施設を整備する。

	・家屋事前調査委託 ・基本・実施設計 ・取壊し工事 等
事業費	132,373 千円 総工費 1,350,073 千円（令和3年度～令和5年度）
数値目標	工事の進捗率 9.8%

事業名 （所管）	37 新たな学びと交流の場づくり（新たな学びと交流の場づくり事業） （生涯学習部 社会教育課）
事業概要	市川駅前に新たな学びと交流の場を整備し、本を介して人々が出会い、学び、利用者同士が交流を深めることで、活力ある地域のコミュニティの形成を促進する。
事業費	61,321 千円
数値目標	工事の進捗率 100%

事業名 （所管）	38 新しい公共施設の整備（庁舎プロモーション事業） （広報室 広報広聴課）
事業概要	第1庁舎を市民が集う魅力ある場所として活用し、様々な情報発信を行い、人が出会い交流することで生まれる新たな活動を支援する。
事業費	4,700 千円
数値目標	動画の年間視聴回数 3,500 回